

ながの環境パートナーシップ会議公開学習会 2018 「SDGs を理解して、行動を起こしましょう！」開催報告書

1 開催日時・会場

開催日時：開催日時 平成 30 年 11 月 13 日（火） 午後 1 時 30 分～午後 4 時 30 分（開場：13 時）

場 所：長野市役所第二庁舎 10 階 講堂

参加者数：81 名（内訳：市民 3 名・各種団体 9 名・各企業 8 名・市議会議員 5 名・県職員 4 名・
P 会議会員 16 名・信州大学 7 名・市職員 29 名）

2 趣旨

ながの環境パートナーシップ会議では、本会会員のみならず一般市民等も対象にした環境について学び、考える機会を提供する公開学習会を実施しています。今回は、アジェンダ 21 ながのー環境行動計画ー2018 に盛り込んだ「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」の「持続可能な開発目標」（SDGs）について学習します。

SDGs（エスディーゼイズ）は、未来の地球を良くするため、2030 年に向かってあらゆる立場の人々が解決すべき目標を国連が提唱したもので、環境問題と深く結びつく 17 の目標と 169 のターゲットで構成されています。しかし、日本国内における SDGs の認知率が低いことから、まずは、17 の目標を知ってもらい、様々な人々が毎日の生活の中で、何ができるのかを考え、行動を起こすきっかけになることを目的に開催します。

3 主 催 ながの環境パートナーシップ会議

4 共 催 長野市、信州大学工学部環境委員会

5 日程及び開催内容

時 間	内 容
13:30～13:40	開会式
13:40～14:40	講演会「SDGs を理解して、行動を起こしましょう！」 講 師：星野智子氏（一般社団法人 環境パートナーシップ会議 副代表理事）
14:40～14:50	休 憩
14:50～14:55	長野県副知事 中島恵理氏 挨拶
14:55～15:40	ミニワークショップ「自分の活動と SDGs のつながりを見つけよう！」 ファシリテーター：星野智子氏
15:40～15:50	休 憩
15:50～16:20	講師（ファシリテーター）との意見交換 星野智子氏
16:20～16:30	閉会式

一般社団法人環境パートナーシップ会議副代表理事の星野智子さんにお越しいただき、SDGs の基礎から推進方法まで幅広く教えていただきました。

SDGs とは、2015 年 9 月、国連にて全加盟国の賛同により、採択された新目標です。

誰一人取り残さないためにも、パートナーシップを通じて、17 の目標、169 のターゲットをクリアしていこうとする動きが世界各地ではじまっています。

目標も、貧困問題から、雇用・経済など先進国にも関係あるテーマまで入っています。

様々な立場の方が参加されていましたが、視点を変えれば他の分野の課題解決にも繋がることをミニワークショップを通じて実感できました。

また、特別ゲストとして長野県副知事の中島恵理さんにもご参加いただき、長野県の SDGs の取り組

みについて挨拶を頂きました。

6 講師紹介

一般社団法人 環境パートナーシップ会議 副代表理事 星野智子さん

「持続可能な開発のための教育(ESD)」の推進、生物多様性 COP や G7 サミット、環境大臣会合における環境 NGO 活動をサポートする。また、地球環境パートナーシッププラザ (GEOC) の運営を行う環境パートナーシップ会議 (EPC) の副代表理事として、SDGs の普及啓発、対話の場づくりなどパートナーシップの推進を図る。SDGs 市民社会ネットワーク、日本 NPO センターの理事等も務める。

7 学習会の様子 (写真)



持続可能な社会を考えよう

長野で来月13日公開学習会

長野市民らでつくる「ながの環境パートナーシップ会議」は11月13日、地球環境を

より良くしようと国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」を初めてテーマに据えた公開学習会を市内で開催。会議では170の個人・団体などがレジ袋削減や自然保護といったプロジェクトを進めているが、幅広い視点で日頃の行動を考え直すこと、一般向けに企画した。

SDGsは環境、貧困、人権、平和といった世界共通の課題に関し、2030年までに解決すべきとした17の目標を設定。15年の国連サミットで採択された。

学習会は午後1時半から市役所で開く。環境パートナーシップ会議（東京）の星野智子副代表理事が講演。参加者が自分の活動とSDGsとのつながりを考えるコーナーもある。市環境保全温暖化対策課内の事務局は「生活の中でどう行動するかを考えるきっかけにしてほしい」とする。先着100人、無料。申し込みは11月2日まで。問い合わせは同課（☎026・224・50334）へ。

30.10.27 長野市民新聞

30.10.27 週刊長野

気候変動や人権 国際目標を学ぶ

市役所で13日 長野市と市民、企業 第二庁舎10階の講堂でつくる環境団体「ながの環境パートナーシップ会議」は11月13日（平成27）年に

国連が定めた国際目標「SDGs（持続可能な開発目標）」について学ぶ学習会を市役所で開く。SDGsは、貧困や人権、経済成長、気候変動など2030年までに達成すべき17の目標を掲げる。これらの目標は同団体の本年度の運営方針にも盛り込まれており、メンバーにも周知しようと企画した。

「環境パートナーシップ会議」本部・東京都の星野智子副代表理事がSDGsを理解して行動する意義について講演。来場者が自身の生活の中でできることを考えるミニワークショップ（体験型講座）も開く。

学習会は午後1時30分〜4時30分。先着100人で、参加無料。申し込みは2日までに同団体事務局の市環境保全温暖化対策課（☎224・5034）へ。

「ながの環境パートナーシップ会議公開学習会」11月13日（水）13時〜16時30分、市役所第2庁舎10階。環境パートナーシップ会議副代表理事・星野智子さんの講演「SDGsを理解して、行動を起こしましょう」。SDGs（持続可能な開発目標）は、未来の地球を良くするために国連が提唱した17の目標。ミニワークショップや講師との意見交換あり。2日（金）までに要予約。☎224・5034、☎224・5108